

【感染症研究・検査部門】

■ 感染症研究・検査部門は、産業動物感染症および人獣共通感染症の検査や疫学調査、高感度・簡易診断法の開発、各種病原体の性状解析の他、公開セミナーや講習会の開催、バイオリソースの保存・供給などの活動を実施する。

1. 研究・検査活動

産業動物感染症

- 1) 牛伝染性リンパ腫
- 2) 野生イノシシのアフリカ豚熱・豚熱
- 3) 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ
- 4) 寄生虫病
- 5) 牛の細菌性乳房炎（マイコプラズマを含む）

人獣共通感染症

- 1) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)
- 2) 狂犬病
- 3) COVID-19
- 4) プリオン病
- 5) 食品由来人獣共通寄生虫症
- 6) カンピロバクター感染症

2. 公開セミナーや講習会の開催

産業動物感染症および人獣共通感染症に関する公開セミナーや講習会を実施する。

3. 新規バイオリソースの保存および供給

4. 受託試験の実施

BSL3施設を活用し、高病原性鳥インフルエンザウイルスや豚熱ウイルスなどの重要病原体を扱った不活化試験を企業等より受託・実施する。